

「新規事業戦略フォーラム」第13回勉強会

社内新規事業の成功確率を上げるPoCとMVPとは

多くの企業で、環境変化に応じた事業変革や新規事業の創出が求められていますが、新事業を立ち上げるために必要とされる、事業アイデアの概念実証（PoC）や最小限の機能を搭載した製品・サービス（MVP）を活用した仮説の検証等を、迅速且つ適切に実施することは容易ではありません。

そこで、本ウェビナーでは様々な企業のPoCを支援してきたオプトインキュベートCEO 齋藤氏と、三菱地所リアルエステートサービス落合氏に、実際の開発支援事例をもとに、PoCの方法、MVP開発の絞り方の手法（サービスブループリント）の説明と事例について対談いただきます。

※PoC（Proof of Concept）：「概念実証」新しい概念や理論、アイデアなどの実証を目的に、システムの試作開発の前段階における検証やデモンストレーションを行うこと。

※MVP（Minimum Viable Product）：顧客のニーズを満たす最小限のプロダクト。

日時

2022年9月6日（火）12:00～13:00

方法

オンライン Zoom ウェビナー

対象

日本CBO協会会員およびご入会検討企業
（新規事業、経営企画部門の責任者、実務担当者の方など）

定員

300名

登壇者

齋藤 正輝氏

株式会社オプトインキュ
ベート
代表取締役CEO

落合 晃氏

三菱地所リアルエステート
サービス株式会社
新事業推進部 参事

2008年オプト（現デジタルホールディングス）に入社。
広告営業に従事した後、事業部のマネジメント業務を経て、2014年戦略系コンサルティング会社へ企業留学、2016年帰任後株式会社オプトインキュベートにインキュベーターとして着任し、複数のサービス立ち上げとサービスグロースを行う。
2017年7月同社取締役COOへ就任、2020年7月同社代表取締役社長CEOに就任。



2008年三菱地所リアルエステートサービスに入社。
人事部門で福利厚生制度などの企画運営、住宅賃貸部門でタワーマンション営業所長、高級賃貸マンション企画などを経て、2018年より経営企画部で主に事業開発を担当し、複数の新規事業立上げに従事。2020年度三菱マーケティング研究会ビジネスプランコンテスト最優秀賞受賞。「TAQSIE」では初期構想から推進役を担い、現在もプロジェクト全般に関わっている。

【お申し込み方法】 右記より、お申し込みください。 <https://forms.office.com/r/jUB09QBeR9>

◆日本CBO協会への申込・問合せ： cbokyoukai@pasonagroup.co.jp
◆日本CBO協会HP： <https://www.pasonagroup.co.jp/cbo/>

締切9月6日(火)
12:00

